

無機中性系土壌改良材

# TMロック APX

## 1. 概要

これまで、セメントや石灰などで土質改良されてきた建設汚泥は、pHが高アルカリとなる為に、そのほとんどが有効利用されることなく、産業廃棄物として処分されて来ました。

近年、環境負荷低減が注目される一方、大規模化する建設工事に伴い短期間で大量に発生する建設汚泥の有効利用も、社会的テーマの一つとして見逃せない重大な課題であります。

そこで当社は、非晶質アルミを応用し、中性域で即座に固化し、後に強度を育てる反応（エトリンガイト）を利用した新しい反応系の中性土壌改質材「TMロック APX」を開発しました。

## 2. 特徴

- 処理土のpHが中性領域に入る。
- 強度の発現が早い。
- 有害物質（ヒ素など）の不溶化力がある。
- 従来の改質材と同じ取扱いが可能である。
- 安定的に供給できる。



## 3. TMロック APX の成分・性状

成分例 %	
CaO	30~35
SO <sub>3</sub>	40~45
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	5~10
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	2~ 5
その他	5~23

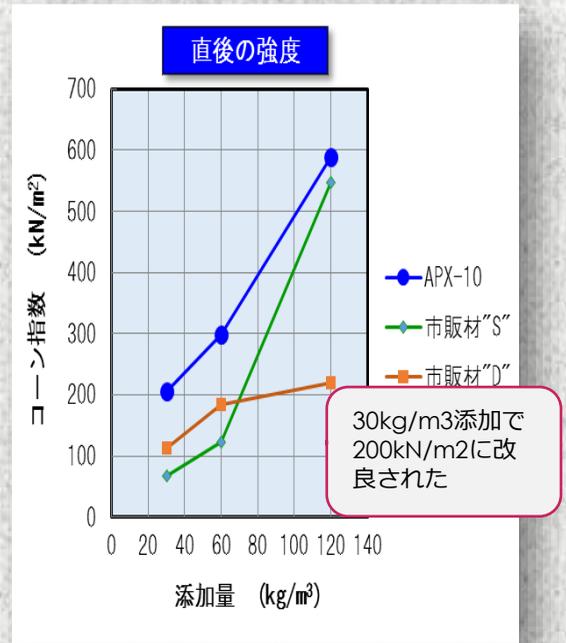
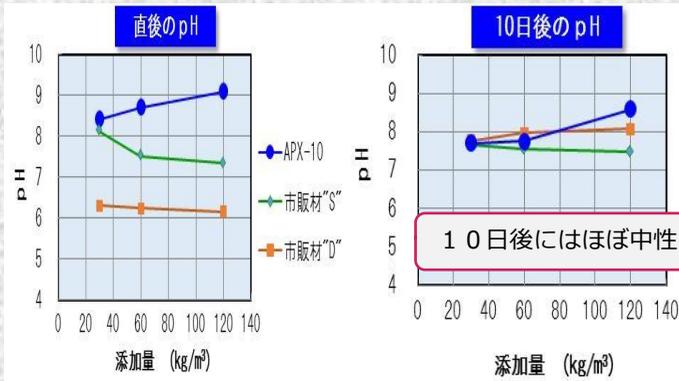
性状例	
外観	淡黄色粒状（粉状も混）
緩め嵩比重	0.6 g/cm <sup>3</sup>
固め嵩比重	0.9 g/cm <sup>3</sup>
pH	中性~弱アルカリ性

粒度 (構成比)	>2mm	1.9
	2mm~425μm	6.9
	425μm~250μm	9.5
	250μm~75μm	40.0
	<75μm	41.6

## 4. TMロック APX の効果例

【試料土： 都内杭工事発生土（土丹）を粉砕 +ヒ素試薬添加】

コーン指数 kN/m <sup>2</sup>	含水比 %	pH	湿潤密度 g/cm <sup>3</sup>	ヒ素溶出値 mg/L
56	0.045	2.74	1.40	0.026



	添加量 (kg/m <sup>3</sup> )	ヒ素溶出値 (mg/L)	判定 0.01mg/L 土壤環境基準値
模擬汚染土	0	0.026	×
TMロックAPX	30	<0.005	○
	60	<0.005	○

## 5. TMロック APX の荷姿

1000kg/袋

使用上の注意

- ・ 工事関係者以外は取り扱わないでください。
- ・ 指定した材料以外のものとの混合はしないでください。
- ・ 高温、多湿とならない一定の場所に保管してください。
- ・ 水濡れしないよう保管してください。
- ・ 目に入った場合、大量の水で少なくとも15分以上洗浄し、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ・ この物質及び容器を廃棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託してください。

株式会社 立花マテリアル

<https://www.tachibana-m.co.jp>

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町5丁目157番地の1 電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613
東京支店	〒341-0054	埼玉県三郷市泉3丁目2番地28 電話 048-949-2101 FAX 048-949-2102
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津1丁目1番5号 電話 092-621-9711 FAX 092-621-9712
仙台営業所	〒981-0134	宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目2番10号 電話 022-767-6591 FAX 022-767-6592
名古屋出張所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄2丁目3番16号 アーク栄広小路ビル2F カメイ(株)中部支店内 電話 052-307-3482
茨城製造事業所	〒311-3108	茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地6番15 電話 029-306-8891 FAX 029-306-8892

お問合せ  
当社HP 技術資料等  
はこちら はこちらから

